


平成30年度			
氏名	ちゅうばち 孝喜 忠 鉢		
生年	昭和29年生	年齢 64歳	
住所	山形県鶴岡市		
品目	焼畑あつみかぶ（やきはたあつみかぶ） <ul style="list-style-type: none"> ・ 直径5～10 cm程度の鮮やかな赤紫色、やや扁平の丸カブでシベリアまたは中国東北部から伝来したとされる ・ 温海地域の一霞集落が発祥地とされ、杉の伐採跡を利用して 400 年以上、焼畑農法によって栽培 ・ 中味は締まっていて甘味と程よい辛さが特徴、保存料を使用せず甘酢漬けに加工され、独特の歯触りの良さが人気 		
技術	伝統的な焼畑農法による高品質なあつみカブの栽培とブランド化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 効率的な火入れや播種方法と地域の気象に応じた作業のタイミングの見極め ・ 地域の協力のもとに一日のうちに火入れから播種までを実施 ・ 火入れ直後の播種により発芽率が高まり、焼畑農法によって皮色は鮮やかで歯触りが良くなる 		
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和 55 年に就農して水稻栽培に取り組み、57 年から焼畑あつみかぶを栽培 ・ 現在は夫婦の他、収穫期の臨時雇用（3名）で、水稻 7.5ha、焼畑あつみかぶ 40a、おうとう 50a、わらび 30a、みょうが 30a を経営 ・ 年3回、栽培講習会、圃場巡回、出荷反省会の際にアドバイザーとして指導するほか、外部からの視察にも対応 		
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焼畑あつみかぶの栽培技術に関すること 		
受賞歴等			
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 24 年～ 焼畑あつみかぶブランド力向上対策協議会 会長 		
H P	http://www.maff.go.jp/tohoku/nouson/murazukuri/file/pdf/02_yamagata.pdf		



焼畑あつみかぶ



焼畑